



# 「福澤育林友の会」 ニュース

第40号 発行日2021年8月1日

福澤育林友の会  
東京都港区三田2-15-45 慶應義塾管財部内  
TEL:03-5427-1050 FAX:03-5427-1190  
<http://ikurin.jp/>



「森を愛する皆様へ」

福澤育林友の会  
前会長 渡部 直樹  
(前慶應義塾常任理事)



慶應義塾常任理事交代に伴い、私は7月31日をもちまして、福澤育林友の会会長を退任させて頂きました。会員の皆様には、日頃より義塾ならびに友の会の活動に篤いご支援をたまわり、心より御礼申し上げます。

皆様とは、多種のイベントにご一緒し、楽しくかつ有意義な時間を過ごさせて頂きました。コロナ禍以前は毎年、各地への研修旅行が行われ、緑の森の美しさに浸る心地よさを満喫させて頂きました。そして、森を維持するという困難な事業に従事される方々にお会いすることが出来ました。お陰様で、自然の共生システムの中で、バランスを取りながら森を管理なさっている方々のご苦勞を少し理解出来るようになりました。

人間の能力は限られており「自分がいかに無知なのかを知ること」の重要さは、2500年前から広く認められていました。私たちはそのことを、東日本大震災による大津波の発生とその後の原発事故の悲惨な例から理解しました。同様に、われわれの意図したようには結果はならないことも明らかです。このことは、今回のコロナ禍において、集団免疫によって問題を解決しようとする(英国等の)試みが、却ってウィールスの変異を促進させ、パンデミックを助長させた例からも明らかでしょう。

否定的な議論を縷々致しましたが、決してペシミスティックになる必要はないと考えます。私たちは失敗から学ぶことが出来ます。その反省から新しい問題を考え、それを解決する活動(決して完璧なもの望むべくもないですが)を行うことで、より良い未来を思い描くことが出来ます。

森林の一部に太陽光パネルが置かれているのをよく見かけるようになりました。再生可能エネルギーは地球環境に優しいものですし、パネルも森林の維持には必要なものかもしれません。しかし、素人の私は何か違和感があります。

現在、国連はSDGsを提唱し、国家レベルでの達成が義務付けられています。それぞれの目標は素晴らしいものですが、目標間のコンフリクトが無いかということそうではないように思われます。しかし、この問題もトライ・アンド・エラーで(完璧ではないが)解決できると私は、オプティミスティックに考えています。

皆さまには、今後ともご支援頂けますようお願い申し上げます。森よ永遠に！

## 2021 年度の活動予定について

新型コロナウイルス感染症の影響により、2021 年度の福澤育林友の会の活動も、例年とは異なるものとなる予定です。下記のとおり、詳細をお知らせいたします。

### ■新会長の就任について

2021 年 7 月 31 日をもちまして、渡部直樹会長はご退任となりました。2021 年 8 月 1 日以降、慶應義塾常任理事の岡田英史先生に会長をお務め頂きます。

### ■研修旅行について

2021 年度の研修旅行は、【中止】といたします。感染流行状況を踏まえると、団体行動を取るのには難しいことから、このような判断に至りました。心待ちにされていた会員の皆様には申し訳ありませんが、ご理解のほど、宜しく願いいたします。

### ■「森を愛する人々の集い」シンポジウムについて

2021 年度の第 20 回「森を愛する人々の集い」シンポジウムについては、実施の方向で検討をしております。今後の情勢により、内容が変更になったり、中止になったりする可能性がございます。随時、福澤育林友の会ホームページ(<http://ikurin.jp/>)にて最新情報を更新してまいります。

日時 2021 年 10 月 16 日(土) 14:00 ~ (～懇親会 19:00 終了予定)

会場 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 6・7 階 G-Lab 講演会会場  
北館 1 階ファカルティクラブ 懇親会会場

### ■2021 年度会費の取り扱いについて

2021 年度会費については、請求をいたしません。2020 年度は活動が出来ず、また、2021 年度も研修旅行が中止となっておりますので、このような判断に至りました。

最後に、事務局のある慶應義塾三田キャンパスは出勤と在宅勤務を併用しております。ご連絡等につきましては、メール([f-ikurin@adst.keio.ac.jp](mailto:f-ikurin@adst.keio.ac.jp))にて頂戴できますと幸甚に存じます。

## 2020 年度 福澤育林友の会 会計報告

会員：161 名（2021 年 4 月 1 日現在）

2020 年度	収 入	支 出	摘 要
前年度繰越金	5,086,940		
会費	1,265,000		2020 年度会費(145 名分)
事業参加費	0		シンポジウム・研修旅行
利息	50		普通預金利息
寄附		1,000,000	慶應義塾へ寄附
通信費		75,922	ニュース・案内等発送通信費
事業経費		0	シンポジウム・研修旅行
手数料		18,370	会費引落サービス手数料
当年度収支	1,265,050	1,094,292	
次年度繰越金	5,257,698		

### 【慶應義塾への寄附】

本会会則の目的にある「慶應義塾の学校林の保育に関する支援を行う。」こととして、年度末に残余金の一部を慶應義塾へ寄附しました。